

(Doctor Helicopter)



運用医療機関 14 医療機関（平成20年1月末現在）

私立医科大学 7大学

国立大学 1大学 公立大学 2大学

他 4医療機関

ドクターヘリ導入の私立医科大学附属病院

[平成13年度]・・・4施設

川崎医科大学附属病院、日本医科大学千葉北総病院、
愛知医科大学病院、久留米大学病院

[平成14年度]・・・1施設

東海大学医学部付属病院

[平成15年度]・・・1施設

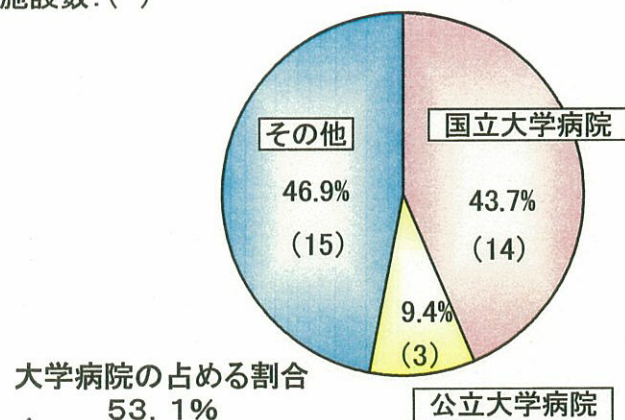
順天堂大学医学部附属静岡病院

[平成19年度]・・・1施設

埼玉医科大学総合医療センター

都道府県がん診療連携拠点病院

施設数：()



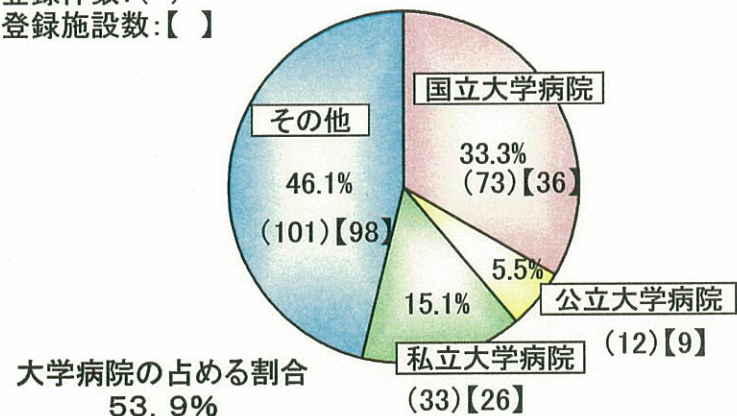
※1 平成19年1月31日現在

※2 国立がんセンターがん対策情報センター調べ

臓器移植登録施設

登録件数：()

登録施設数：【 】

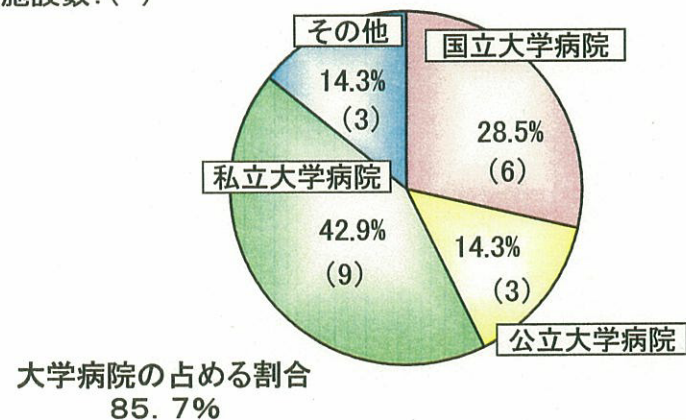


※1 平成19年7月30日現在

※2 (社)日本臓器移植ネットワーク調べ

高度救命救急センター

施設数：()



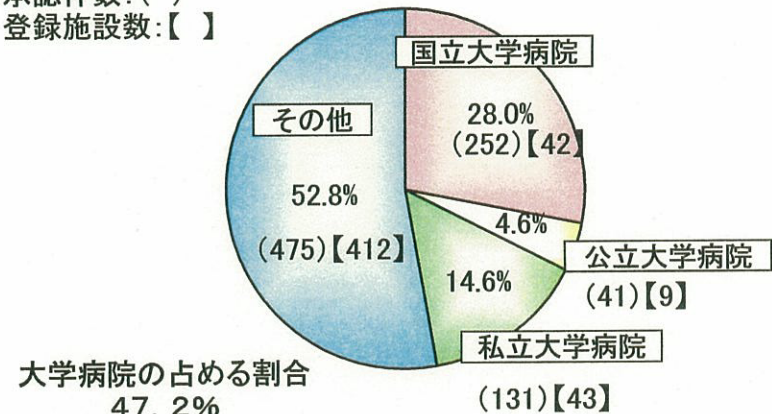
※1 平成19年11月1日現在

※2 厚生労働省調べ

先進医療承認件数

承認件数：()

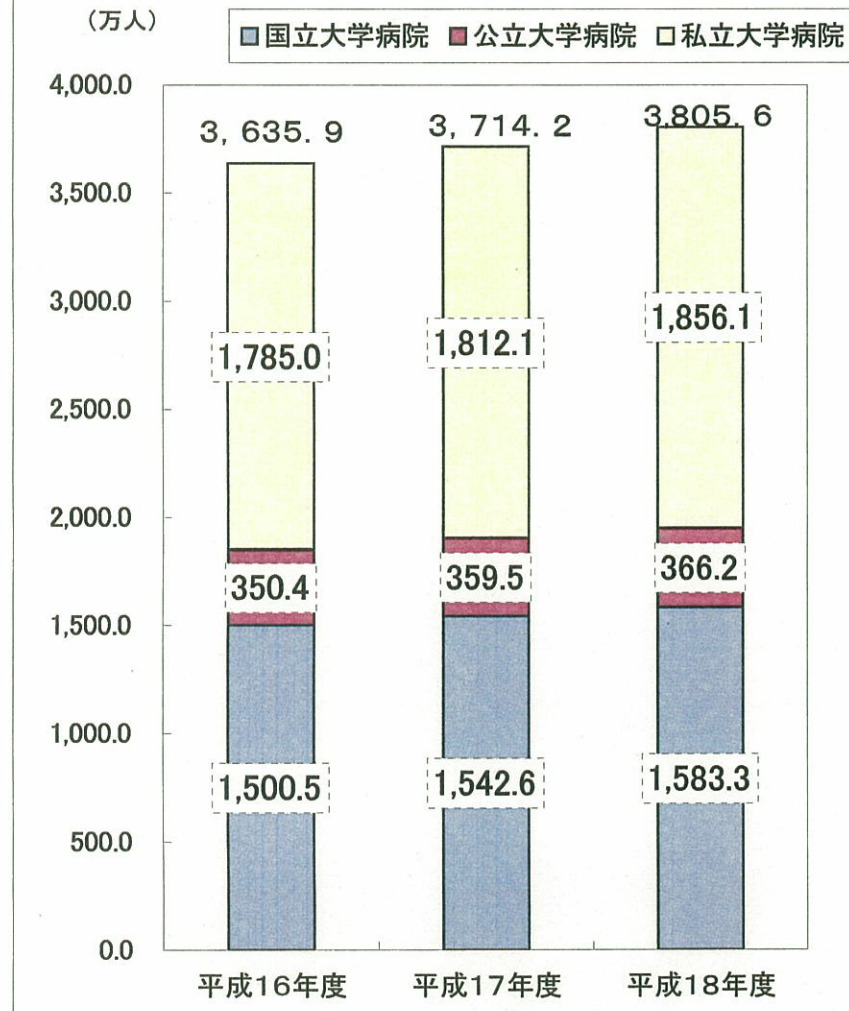
登録施設数：【 】



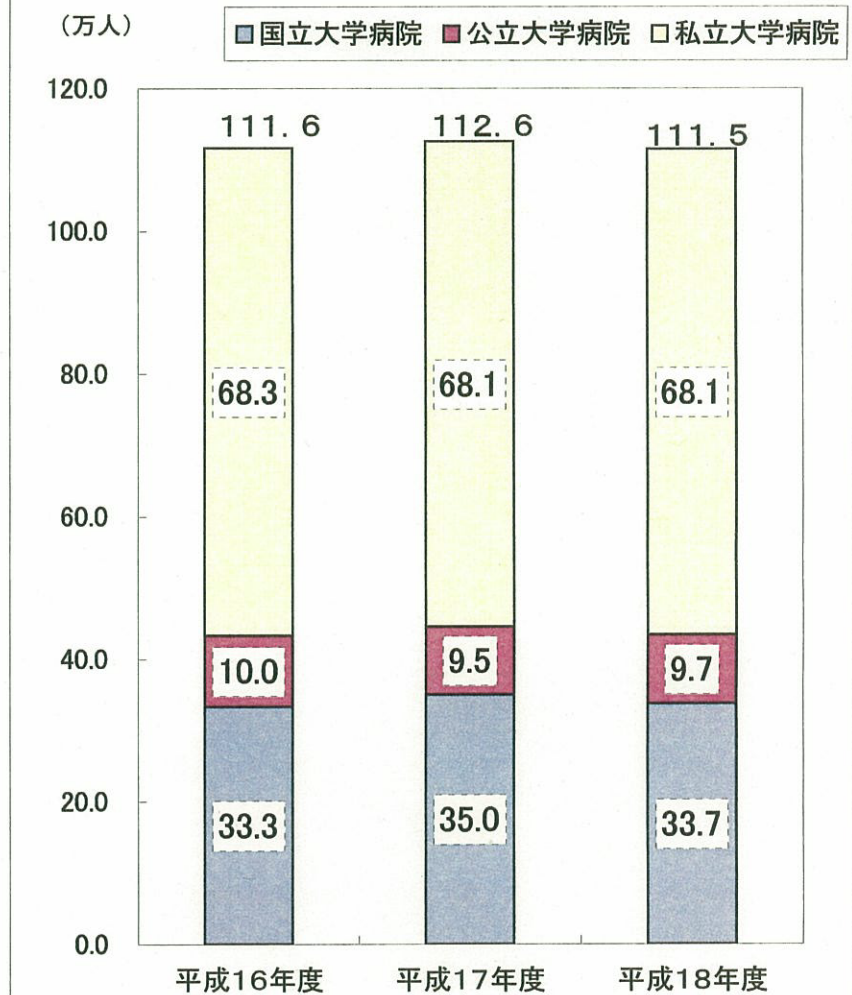
※1 平成19年11月1日現在

※2 厚生労働省調べ

外来患者延数の推移



救急患者延数の推移



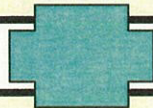
○文部科学省調べ

近年の大学病院を巡る厳しい状況

① 待遇の低さによる若手医師等の大学病院離れ

《大学病院における研修医の減少》

- ・研修医在籍率 : 平成15年度73%⇒平成19年度45%
- ・研修の不満な点: 雑用の多さ、待遇・処遇の悪さ



② 平成18年度診療報酬のマイナス改定(▲3.16%)



③ 教育・研究・診療機能のバランス維持が困難に



④ 医師派遣機能の低下、大学に残る医師の負担増

大学病院の機能を発揮できない状況

私立医科大学における地域医療体制に関する調査〔Ⅱ〕

平成20年6月25日
社団法人 日本私立医科大学協会

平成20年2月20日付にて実施した「私立医科大学における地域医療体制に関する調査〔Ⅰ〕」に関連して、医学部卒業後10年前後と卒後20年前後の方々の勤務状況を把握するため、平成20年2月21日付にて関東地区の6大学に対して〔調査Ⅱ〕を実施し、第221回理事会（平成20年3月13日開催）に報告した。その後、さらに、東北地区、関西地区、九州地区の5大学に対して調査の協力を求め、以下のとおり取りまとめた。

1. 卒後10年前後の勤務医数と開業医数について

単位：人

大 学 名	合 計	勤務医	開業医	その他	不明
A	108	78	8	10	12
B	87	69	2	5	11
C	91	76	0	5	10
D	102	100	1	0	1
E	98	85	2	0	11
F	108	102	3	0	3
G	85	64	2	0	19
H	94	77	2	11	4
I	104	73	0	0	31
J	99	81	3	8	7
K	71	48	1	0	22
合 計	1,047	853	24	39	131
合計医師数に対する割合	100.0%	81.5%	2.3%	3.7%	12.5%

※C大学：その他5名は大学院

2. 卒後20年前後の勤務医数と開業医数について

単位:人

大 学 名	合計	勤務医	開業医	その他	不明
A	130	61	52	3	14
B	96	40	40	1	15
C	106	79	8	0	19
D	111	79	32	0	0
E	104	81	11	0	12
F	116	68	45	0	3
G	109	39	55	0	15
H	118	70	38	7	3
I	114	61	40	0	13
J	119	93	20	1	5
K	75	53	16	0	6
合 計	1,198	724	357	12	105
合計医師数に対する割合	100.0%	60.4%	29.8%	1.0%	8.8%